

社会司牧通信

202402

★印はカトリック関連

平和の使徒推進本部 社会司牧担当では、教会が社会へ発信しているメッセージや社会の中で活動する団体の情報をお知らせします。社会へのチャレンジの第一歩として、積極的にご参加ください。

*PCでは、赤字下線部にマウスを合わせ、Ctrl キーを押しながら左クリックするとリンク先が表示されます。
スマホでは、QRコードを読み取ると、リンク先が表示されます。

★2024年「第32回世界病者の日」教皇メッセージ(2024.2.11) | カトリック中央協議会(catholic.jp)



★この度の能登半島地震によって被災された方々のために、祈りと支援に励んで行きましょう



①能登半島地震「災害被災者のための祈り」(youtube.com)

日本カトリック司教協議会 広報担当司教 酒井俊弘司教

②献金について 広島教区 HP (2/26 教区とりまとめ締切)

「令和6年能登半島地震」被災者のための祈りと募金のお願い(hiroshima-diocese.net)

③カリタスのとサポートセンター情報

のとせんブログ(notosen.blogspot.com)

ボランティアの受け入れは現在ありません。(1月末現在)

日々情報が変わりますので、『のとせんブログ』で確認してください。



★平和アピール 1981 情報



【岡山・鳥取地区】開催済 2023/11/26

11月26日カトリック米子教会 松浦司教講演「キリストと同じ夢を見たい」1 (youtube.com)

【山口・島根地区】2/11 会場:山口教会

山口要申込 対面のみ

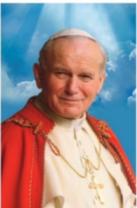
【広島地区】2/25 会場:世界平和記念聖堂

対面+YouTube 配信

平和アピール1981
— 聖ヨハネ・パウロ2世教皇来日記念平和行事 —
わたしは世界の現状にどう向き合うか
～教皇フランシスコの核廃絶のメッセージを受けて～

日時 2024年2月11日(日) 9:30～15:00
場所 山口カトリック教会(山口市亀山町4-1電話:083-924-2981)
講師 カトリック広島司教区 司教 アレクシオ 白浜 謙
聖ヨハネ・パウロ2世

タイムスケジュール
9:30～司教ミサ
10:50～開会・平和アピール朗読
11:00～講話(60分)
12:00～昼食休憩(60分)
13:00～分かち合い(90分)
14:30～全体会(30分)
15:00～閉会



お願い
※昼食は各自ご準備下さい。
※お車でお越しの方は、県立図書館、自治会館、系社会福祉協議会などの駐車場をご利用ください。(市営駐車場が工事中で使えません。)
※参加人数を各教会でとりまとめ、2月4日(日)までに、下記の連絡先まで、メールにてお知らせください。

連絡先 山口島根正平協事務局

それでも
もう一度
戦争の無い世界を
目指して!

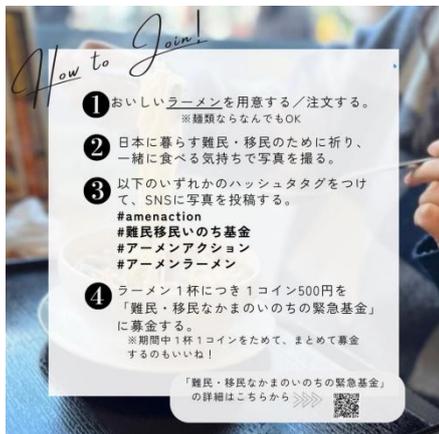
伊ザヤ 40
彼らは剣を打ち直して鋤とし槍を打ち直して鎌とする。
国は国に向かつて剣を上げずもはや戦うことを学ばない。

平和アピール1981ヨハネ・パウロ2世来日記念行事
2/25 2024 SUN
ミサ 9:30 世界平和記念聖堂
司式: 白浜謙司教
説教: 林尚志神父
講話 11:00 樺町教会
～12:00 多目的ホール
講師: 林尚志神父



林尚志神父
1934年東京生まれ。
北洋神学短期校、7歳。
聖ヨハネ・パウロ2世来日記念行事は、
戦争への深い関心から、司教区に、
参事「核廃絶・核不保有」を、国民学校を「平和」
から「平和」に、
6歳までアルコースやれた日本人の一人として、
1955年、在米天主教徒として、69年に、
70年、山口県の教会(下関)に赴任した。
宇野浩二、渡辺貞子(下関)を経て、88年より
下関市神楽坂センターを拠点として、
のんびり生活(山下聖母幼稚園)にて職後を
暮らす。教団会内の全副を担う。平和。

主催: 広島地区 平和推進チーム
問合せ: peace19810225@ycho.co.jp



●#アーメンアクション 2024/1月～3月末まで(外キ協)



難民移民いのち基金は、「アーメンソーメンヒヤソーメン」なるキリスト教関係者から始まった入管法改悪に反対し、仮放免者をはじめ困窮する難民移民に生活支援をしています。麺食のたびに「アーメン」とつぶやきながら基金に参加していく草の根アクションです。1食につき1コイン500円の献金を!

●2/18(日)16:00-18:00 難民の声を聞こう。要申込
[「難民・移民なかまのいのちの緊急基金」対面集会&オンライン - GAIKI-KYO \(gaikikyo.jp\)](#)



チャレンジコラム vol.16 『私たちの災害支援』

カリタスジャパン広島教区担当司祭 岩国教会主任司祭 久保裕己

皆さんご存じの通り、正月早々にショッキングな出来事が起こりました。能登地震です。私はカリタス担当ですから、翌日から幾つもの問い合わせがありました。支援物資、ボランティア派遣、義援金募金、災害支援に関する様々な事柄です。

誤解のないようお願いしますが、私たちは災害支援のプロフェッショナルではありません。また自衛隊や消防隊のメンバーでもありません。私たちに出来る事、私たちがやるべきことを落ち着いて考えましょう。

道路が寸断され、ライフラインも破壊され、大きな余震が起こる中で私たちがボランティア活動出来るのでしょうか?土地勘の無い遠方の私たちが被災地の道路を使うだけで渋滞を招き、救助活動を行う車両の邪魔になります。まして余震で二次災害が起こる危険も大きい。二次災害を起こせば、助けられる命も助けられなくなります。被災地が落ち着くまで待ちましょう。

また支援物資についても、色んなものを送る方々がおられます。厳しい言い方ですが、はっきり言って現地の方々の迷惑です。勝手に送られた支援物資で避難所は満杯になるからです。緊急性のある物資は自衛隊や行政機関が手配します。マスコミはあれが不足してる、何々が不便だと報道しますが、報道されている時点で現地の自衛隊や救急隊が把握しています。彼らを信じてください。私たちが送るべきものは、現地のボランティア受け入れ団体や、サポートセンターが要請したもので十分です。それ以外は迷惑を与えることとなります。

現時点でカトリック名古屋教区では「のとサポートセンター」が設置されており、そこからの要請は義援金のみです。時期が来ればボランティア募集や支援物資の要請もあるかもしれませんが、それはまだ不要です。

私たちに出来る事、それは義援金を集めて送り、心ひとつに祈ることです。今こそ「祈りの力」を私たちが示す時です。祈りは決して無意味なものではない。

身勝手な親切の押し付けではなく、キリストを信じる者として、何よりもまず祈りによる支援を行いましょう。

★カトリック広島教区 セクシャル・ハラスメント相談窓口：広島教区子どもと女性の人権擁護デスク★

受付時間 木曜日(祝日を除く) 9:00~16:00 電話番号 080-9795-3676

メール：desk-hiroshima@catholic.hiroshima.jp

H・SocialH・Social***H・Social***H・Social***H・Social***H・Social***

『わたしの召命とあかし』

発行

カトリック広島教区 平和の使徒推進本部 社会司牧担当

TEL:082-221-6613 FAX:082-221-6019

info@social-desk.net

ホームページ <https://www.social-desk.net/>